

# 関東安陵会の皆様へ

本部安陵会会長 丸 田 卯禮男

新緑の輝く季節となりましたが、皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍のことと思います。

昨年は、皆様をはじめ多くの方々のご支援を頂き、安陵会設立60周年に相和しい年でありました。そのような中に、屋村優一郎前校長先生は、後輩達へ文武両道の精神を説き、学習面やスポーツ・文化系部活動を積極的に取り組み、母校の発展にご尽力なされ、3月2日最後の卒業式を終え、2月末から風邪ぎみでしたので検査入院されておりました。

3月5日朝突然帰らぬ人となり、唯々愕然とするばかりで残念至極でありました。皆様と共に、生前のご功績を称え、心からご冥福をお祈り申し上げたいと思います。

後任は、県教委人事管理監の池田浩一校長先生が赴任致しました。素晴らしい先生です。宜しくお願い致します。

今年は、池田秀秋会長が勇退されると聞きお名残惜しく思いました。

6年間、関東安陵会の先頭に立ち活動して頂きました。特に甲子園出場に際しては、積極的に協力して下さり支援活動の道筋を付けて下さいました。感謝しております。

ところで、一昨年母校へ多額のご寄付を賜りました久保末一氏は昨年も後輩達2名をオーストラリアへ25日間、全額を負担し研修をお世話下さったことに屋村校長先生は大変感謝しておりました。今後も継続されます。

また、甲子園出場の後、各方面から安陵会本部のホームページを立ち上げ、予てから支援活動を呼びかけたらと意見を頂き、話し合いの結果、開設することになりました。どうぞ、ご意見やご支援を賜りますようお願い致します。

終わりに、安陵会設立61周年を迎え、なお一層会員の絆を深め、母校の充実発展と関東安陵会の弥栄をお祈りしまして、あいさつと致します。本日はありがとうございます。